

科目区分	専門教育科目	科目名	発達と老化の理解Ⅱ	科目コード	40902	担当者	植木明子
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択
						免許・資格要件	介護福祉士必修
科目の主題						成績評価の方法と割合	
発達の見点からの老化に関する心理や、身体機能の変化の特徴に関する基礎的知識を学ぶ。						定期試験（70%） 臨時試験（10%） 提出物（10%） 受講態度（10%）	
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標	
						誠実な人柄と人間力（尽心）	高度な知性と創造力（創造）
1.	老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響について言える。						○
2.	高齢者の疾病と日常生活上の留意点について理解できる。					○	○
3.	保健医療との連携について言える。					○	○
4.	実際の介護予防事業を通して、高齢者の生活課題を理解することができる					○	○
授業方法							
パワーポイントを使った授業のほか、実際に介護予防事業に参加する事を通して学びます。病気についてしっかり学んでいきます。							
準備学修（予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容）							
事前にテキストに目を通しておきます。個別に国家試験向けの問題を解いていきます。予習復習しながら学んでいきます。							
授業計画							
第1回	老化に伴う知的機能の変化と日常生活への影響（記憶・知的機能の変化）						
第2回	高齢者の症状・疾患の特徴 老化に伴う心身の変化の特徴						
第3回	高齢者に多い症状・訴えとその留意点①						
第4回	高齢者に多い症状・訴えとその留意点②						
第5回	高齢者に多い症状・訴えとその留意点③						
第6回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点①					
第7回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点②					
第8回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点③					
第9回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点④					
第10回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点⑤					
第11回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点⑥					
第12回	高齢者と健康	高齢者に多い病気とその留意点⑦					
第13回	事例研究対象者から学ぶ						
第14回	介護予防事業から学ぶ						
第15回	高齢者に多い病気のみとめ						
教科書・参考書				受講生へのメッセージ			
発達と老化の理解 新介護福祉士養成テキスト 中央法規				高齢者の心身機能・疾患についてよく理解することが介護の質の向上につながります。学習した内容は他の教科とも連動します。難しい言葉もありますがしっかり理解していきますよう			